

# ARMコンピュータ Raspberry Pi × HTML5でスマートI/O

山本 隆一郎



写真1 HTML5の通信機能WebSocketで複数のWebブラウザを同時に更新できた  
大規模なチャットや同報通信システムにも利用できる

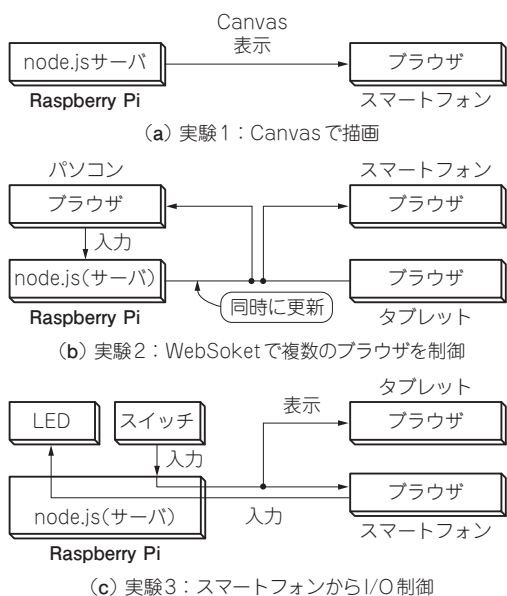


図1 HTML5のCanvas機能とWebSocket通信を実験!

本稿では、サーバ用ライブラリの定番Node.jsを使って、HTML5の描画機能「Canvas」と、双方向通信「WebSocket」を試します。Node.jsは一般的にサーバ機器で動かすことが多いソフトウェアですが、本稿ではLinuxが動作するARMコンピュータRaspberry Piにインストールして動かします。Node.js搭載Raspberry PiをHTML5サーバとして、スマートフォンなどのWebブラウザからI/Oコントロールをしてみます。

## 実験内容

Node.jsは、実行したいアプリケーションごとにJavaScriptでプログラムを記述してサービスを行うアプリケーション・サーバです。JavaScriptを高速に解釈するGoogle